

平成23年度

学校経営方針

—こんな学校をつくっていきます—

渋谷区立中幡小学
校
校長 長田 眞理子

中幡小3つの^アルール
あいさつ
あさごはん
あとしまつ

「心ふれあうあたたかい学校」
人や環境とのかかわりのなかで、自他ともに大切にされ、
一人一人の思いがかなえられる学校
(自己実現)

人と人、心と心の通い合い

- さわやかなあいさつを大切に、全教職員で、子供たち一人一人を見守り、育てます。
- 子供一人一人のよさを知り、子供一人一人の人権を大切にします。
- 人とかかわりを大切に、思いやりや優しさなど、豊かな心をはぐくみます。
- 特別支援教育を充実し、一人一人の教育的ニーズに基づく指導をします。
- 子供や保護者の声に耳を傾け、親身になって相談にのります。
- 保護者、地域の方と連携し、同じ姿勢で子育てを進めます。

安全安心で、美しい環境

- 子供の生命や健康を第一に、いつも安全な学習環境を保ちます
- 安全点検や安全指導を徹底します。
- 災害発生時の緊急体制を確立し、避難訓練や防犯教室を充実させます。
- 清潔で美しく、感性を豊かにする掲示に配慮します。
- 畑の栽培活動や掲示板を活用し、季節感のある学校環境を工夫します。
- 言語環境を整え、時と場に応じた言葉遣いができる子供を育てます。

教育目標

心・体・学力の調和のとれた、人間性豊かな実践力のある「中幡の子」

『いのち 友だち 勉強 を大切にする子ども』

目指す学校像

「心ふれあうあたたかい学校」の実現

すべての子どもが、毎朝笑顔で登校し、友だちや先生方と楽しく学び、「今日も中幡小学校で勉強できてよかった。楽しかった。」と満足して帰る、心ふれあう学校の実現。

学校教育目標「いのち 友達 勉強 を大切にする」を達成するための基本方針

いのち ～ 心と体の健康教育の充実 ～

- ・ 要となる道徳の時間を充実させ、道徳的実践力を育てる。
- ・ 体育朝会を工夫し、体力向上のためのスポーツ「1級1取組」を年間を通して実践する。
- ・ 学校保健委員会と連携し、人権尊重の教育を推進する。
- ・ 畑を活用した草花・野菜の栽培活動や生き物の世話を通して、命の大切さや自然を慈しむ心を育てる。
- ・ 保健指導や心の健康として「フレッドシップ・サポートプログラム」の取組を充実させる。
- ・ 異学年との誕生日給食など給食指導を通して、心と体の健康推進を図る。

友達 ～ ふれあいを通して心の豊かさをはぐくむ ～

- ・ 相手を思いやり、自他を大切にするを通して、いじめを許さない態度を育てる。
- ・ 心身ともに、健やかな子どもを育てるため、遊びや運動を奨励する。
- ・ 縦割り班活動を工夫し、異学年と交流する機会と場を大切にする。
- ・ P T A ・ 地域行事に積極的に参加する。※中幡フェスタ、笹塚祭りなど
- ・ 幼稚園・保育園との交流を通して、年少者に対する思いやりの心を育てる。
- ・ 放課後クラブと連携し、よりよい人間関係を築く。
- ・ 学級・学年の活動の様子、子どもの様子を学級・学年だより等で知らせ、保護者との連携を深める。

勉強 ～ 基礎・基本の定着・向上 ～

- ・ティームティーチングや少人数指導を効果的に活用し、課題や習熟度に応じた指導を行う。
- ・基礎タイム・読書タイムを充実させる。
 - ※PTA図書ボランティアと連携していく。（本の充実、本の紹介、読み聞かせ等）
- ・自分の思いや考えを伝え合う場と指導の工夫をする。（発言、発表の場等）
- ・地域の人材、自然、施設等を活用した体験的な活動を計画的に実践する。
- ・校内研究に全員で取り組み、全員が授業を公開し、授業力を高めていく。
 - 「自分の考えをもち、伝えあう児童の育成～言語活動を通して～」
 - ◎日常的な言語活動の取り組みを大切にし、国語学習を中心に研究を深めていく。
- ・保護者や土曜・放課後学習クラブ「まなびー」、放課後クラブなどと連携しながら、学習習慣と基礎学力の定着を図る。

家庭学習のすすめ

- 1, 本をたくさん読む
- 2, 漢字を覚え、計算の力をつける
- 3, 心づくりをする
- 4, 健康な生活を送る
- 5, 友達と仲良く遊び、家族と語り合う

～学習習慣を

身に付けさせよう～

- 学習時間のめあて
- ※学年×10分を目安に！
- ※高学年は1時間以上